

月刊



平成22年9月1日発行 通巻176号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

湖国が滋る・水と緑の街づくり

CONTENTS

- ・第53回 建築士会全国大会
「佐賀大会」参加者募集 … 2
- ・青年部家族親睦事業案内
「ウッディナル余呉&
長浜黒壁散策」 …………… 3
- ・青年部 ゴルフコンペ案内… 4
- ・予告 第31回近畿建築祭
(滋賀大会) 開催
- ・青年部会 ベニヤドーム報告
～長等小学校 …………… 5
- ・青年部会 ペーロン大会報告
- ・「建築確認申請マニュアル
2010」発刊のお知らせ
- ・朽木東小学校・朽木中学校
屋内運動場 アーチ梁工事
現場見学会 …………… 6
- ・支部だより …………… 7
- 湖南支部・湖東支部・湖西滋賀支部
- ・情報広報委員会からのご案内
- ・9月の暦 …………… 8
- ・田中みきおさんの中米見聞録
(第10回)
- ・新入会員の紹介
- ・滋賀の街道



滋賀の街道
(第12回)

中山道「柏原宿」

鳥居本宿より中山道は東に向かう、摺針峠を進むと「番場宿」が在り、さらに東一里半(約六キロ)で「醒井宿」に至る、その先さらに一里半東に進むと近江中山道東端の江戸から数えて60番目「伊吹もぐさ」で有名な「柏原宿」が在る。伊吹山麓の当地は薬草の産地で知られ、地元で採れる良質なヨモギで作った伊吹もぐさは当時街道の名物であった。

写真は現在も残る「伊吹もぐさ」の販売で隆盛を極めた「亀屋七兵衛左京」の店「伊吹艾本舗」である、街道沿いの屋敷(店舗)は広大な庭園も備え、堂々とした店構えは往時の柏原宿の繁栄振りを現代に伝えている。

[写真提供:大津支部 千葉 薫 氏]

第53回 建築士会全国大会「佐賀大会」参加者募集

“多彩な自然と文化が育む さがの地に学ぶ～未来につなぐ人の絆と建築士の役割～”をテーマに、今年の全国大会が佐賀県で開催されます。

1日目は全国大会の参加。2日目は唐津城・曳山展示場や伊万里焼き窯元での研修見学を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日 平成22年10月22日(金)～23日(土)
【オプションツアー参加の方は 22日(金)～24日(日)まで】

開催場所 佐賀市文化会館 佐賀市日の出1-21-10

参加費 *会員 55,000円 *会員の家族 65,000円

【オプションツアー参加の方は】

*会員 83,000円 *会員の家族 93,000円 (2名1室の場合)

*会員 75,000円 *会員の家族 85,000円 (4名1室の場合)



焼物の里 大川内山

鍋島藩窯橋

コース予定

行 程	
1 日目 《22日(金)》	JR米原駅8:27—《こだま》—JR京都駅8:47《JR米原駅から乗車の方は乗り換え》 JR京都駅8:52—《のぞみ》—JR博多駅11:44/12:01—《かもめ》—JR佐賀駅 12:34—《大会送迎バス》—佐賀市文化会館【全国大会参加・昼食は大会弁当】— 《大会送迎バス》—JR佐賀駅17:17—《かもめ》—JR博多駅17:53……《徒歩》…… ホテルサンルート博多(泊)
2 日目 《23日(土)》	ホテルサンルート博多9:00—《貸切バス》—虹の松原10:00～10:30—唐津城・ 曳山展示場11:00～12:00—昼食12:00～13:00—伊万里焼き窯元13:30～14:30— 有田IC—JR博多駅17:00—《のぞみ》—JR京都駅19:51 《JR米原駅まで乗車の方は乗り換え》 JR京都駅20:05—《こだま》—JR米原駅20:25



【オプションツアー】として

JR博多駅からは別行動
中型タクシーにて移動

JR博多駅16:30—原鶴温泉17:15頃

3
日目
《24日(日)》

中型タクシーにて移動
原鶴温泉9:00—柳川観光【川くだり・昼食(自由)】10:30
～12:30—太宰府天満宮14:00～15:00—JR博多駅
15:30/16:00—《のぞみ》—JR京都駅18:51
《JR米原駅まで乗車の方は乗り換え》
JR京都駅19:05—《こだま》—JR米原駅19:25

申込締切 平成22年9月17日(金)

*参加者の方には後日詳細を郵送にてご案内いたします。

*お問い合わせは(社)滋賀県建築士会事務局まで
TEL.077-522-1615



唐津城

第53回 建築士会全国大会「佐賀大会」参加申込用紙

支部	フリガナ/お名前	年齢	ご住所	連絡先TEL	乗車場所	オプションツアー
支部					米原・京都	希望する・希望しない
支部					米原・京都	希望する・希望しない

お申し込みはFAXにて…(社)滋賀県建築士会 事務局《FAX.077-523-1602》(お問い合わせは…TEL.077-522-1615)



〜緑あふれる余呉の森で、
大自然とのフレンドリーな関係を見つけてみませんか?〜

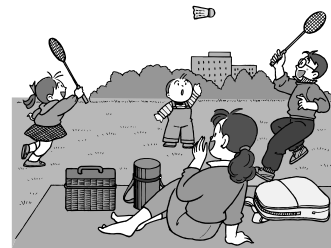
皆様お待たせしました!毎年恒例、秋の家族親睦旅行です!

今年の旅行は、ウッディパル余呉での大自然満喫旅と、長浜黒壁周辺の散策を企画しました。
会員相互の交流親睦や家族親睦をさらに深めるために、多数の参加をお待ちしています。

- 日 時** 平成22年10月30日(土) 8:00~17:40 (予定)
- 場 所** 長浜市(お昼はウッディパル余呉にてバーベキュー)
- 募集定員** 40名(会員及び会員家族)
※ただし、締切日前でも定員になり次第締め切ります。【締切10月15日(金)】
- 参加費用** 大人 2,500円 子ども 1,500円(3歳以上対象)【当日ご持参ください。】
- 申込方法** 下部のお申込欄に必要事項をのれなくご記入いただき、(社)滋賀県建築士会事務局までFAXを送信してください。



行	程
大津駅前逢坂ビル前8:00	—大津IC—菩提寺PA8:20—彦根IC—彦根バスターミナルJR側9:00—彦根IC—長浜IC—長浜ジャスコ前9:20—ウッディパル余呉【自由行動~アスレチック、パターゴルフ等】10:20~12:00、バーベキュー【昼食】12:00~13:40—長浜黒壁周辺【自由散策】13:40~16:00—長浜ジャスコ前16:10—長浜IC—彦根IC—彦根バスターミナルJR側16:40—彦根IC—菩提寺PA17:20—大津駅前逢坂ビル前17:40頃



青年部 家族親睦事業参加申込用紙

支部	フリガナ/お名前	年齢	当日連絡先(携帯TEL)	FAX	乗車場所
支部				大津駅・菩提寺PA・彦根駅
支部				大津駅・菩提寺PA・彦根駅
支部				大津駅・菩提寺PA・彦根駅
支部				大津駅・菩提寺PA・彦根駅

お申し込みはFAXにて・・・(社)滋賀県建築士会 事務局<FAX.077-523-1602> (お問い合わせは... TEL.077-522-1615)

第6回ゴルフコンペ開催のお知らせ

下記のとおり、今回で第6回目となりますゴルフコンペを開催させて頂きたいと思ひます。

日頃では出会う機会の少ない仲間と緑美しいゴルフコースで、親睦と情報の交換ができればと企画しております。新しい人脈を作る絶好の場です！

ゴルフ好きの方！まだ初心者の方！いえこれから始めるよという方でもこの機会にぜひお集まりください！

参加者の皆さんには気軽に大いに楽しんで頂きたいと思っております。みなさまお誘い合わせの上、ふるってご参加ください！お待ちしております。

- 日 時：平成22年11月11日(木) 雨天決行
- 場 所：甲賀カントリー倶楽部
〒520-3221 湖南市三雲3354 TEL.0748-72-1221
- 主 催：(社)滋賀県建築士会 青年部会
- 費 用：会 費 ￥4,000— (当日徴収します)
プレー費 ￥13,500— (キャディ・昼食付き) (各自で精算)
《その他実費は自己負担をお願いします。》
- 競 技 方 法：18ホールストロークプレー ダブルペリア方式
※金属スパイクシューズでのプレーが禁止されておりますのでご注意ください。
- 募 集 人 員：恐れ入りますが準備の都合上、先着8組32名になり次第、締め切りとさせていただきます。
- 参 加 申 込：参加希望の方は **10月29日(金)**までに、申込用紙を(社)滋賀県建築士会事務局までFAXまたは郵送にてお送り下さい。
郵送先 (社)滋賀県建築士会事務局 大津市におの浜1-1-18
※参加者の方には後日、詳しいご案内を送らせていただきます。



青年部会	第6回ゴルフコンペ申込用紙	2010.11.11(木)	
参加者氏名		住 所	
生 年 月 日		所属支部	
参 考 H D		FAX番号	

※後日詳細をご案内いたしますのでFAX番号の記載漏れにご注意ください。
お申し込みはFAXにて・・・(社) 滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602> (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

予告

第31回近畿建築祭(滋賀大会) 開催いたします

恒例となっております近畿建築祭を11月20日(土)に開催いたします。今年の開催地は、滋賀県です。

式典を、「滋賀県立文化産業交流会館〈米原市〉」でおこなった後、【彦根城お堀めぐりと楽々園散策・御書院棟現場見学】と【2011年大河ドラマ「お江の方」ゆかりの湖北戦国街道めぐり】の2コースに分かれて見学をしていただく予定です。

彦根コースでは、あの《ひこにゃん》や《しまさこにゃん》に逢えるかも……。

まだまだ魅力たっぷりの彦根・湖北地方を満喫してください。

詳細は、次月号にてお知らせいたします。



青年部会は7月25日(日)、大津市立長等小学校にてベニヤドームと木のパズルを開催しました。会場が長等学区の納涼祭で、出店や仰木太鼓の生演奏でとても賑やかな中での事業となりました。木のパズルは大盛況で地元の中学生に助っ人で手伝ってもらった場面もありました。炎天下のベニヤドームはかき氷の誘惑に負けてしまい、初の途中棄権が出ましたが、飛び入り参加のグループがあり、予定数を作る事ができました。(パズル90個、ベニヤドーム5基)



琵琶湖の夏の風物詩「第20回びわこペーロン大会」が8月21日(土)大津市のなぎさ公園サンシャインビーチにて開催されました。今年も一般の部(20人漕ぎ)に参加しました。初参加の方も多く参加していただき、新しく加わった若い力を原動力とし、船を浮かし進みます。今年はこの若い力と年輩の力の結束力を期待していたのですが、好タイムながら、予選敗退という残念な結果におわってしまいました。

今年は滋賀1艇に加え、近建青で1艇、京都と奈良の建築士会で2艇、合計4艇が参加いたしました。(近建青、京都、奈良は10人漕ぎ)

初参加ながら京都は準々決勝進出!と大健闘でした。レースを応援しながらバーベキューを楽しみ、わいわいと楽しい時間を過ごすことができました。

滋賀県建築士会と近建青の皆さんとの親睦も深められ、建築士会のアピールもでき、2010年夏のペーロン大会が終わりました。参加された皆様、応援してくださった皆様「お疲れ様でした。」

当日は会長始め各支部よりお心遣いを頂きまして有難うございました。



「建築確認申請マニュアル2010」の発刊のお知らせ



確認申請手続きの解説図書として、第一法規(株)の発行図書「建築確認申請マニュアル」2010年版が入荷となりましたのでご案内いたします。

『建築確認申請マニュアル2009』の改訂版です。大好評のモデル図面での解説スタイルはそのままに、平成22年6月1日に施行となった建築基準法施行規則、関係告示の改正をいち早く反映しています。建築確認審査の迅速化、申請図書の簡素化、既存不適格建築物の増改築時の特例見直しなど、確認申請時に押さえておくべき情報の最新内容です。

- (1) 名称：「建築確認申請マニュアル2010」
- (2) 体裁：B5判・392ページ
- (3) 価格：定価 1部3,780円(消費税180円)
- (4) 編集：新建築確認申請実務研究会(代表：平野正利氏/日本建築行政会議事務局長)
- (5) 発行：第一法規

朽木東小学校・朽木中学校屋内運動場 アーチ梁工事現場見学会

地元の人々によって数世代にわたり育てられた「学校林」。その木を使い、大空間をつくるプロジェクトが朽木で進められています。7月21日(水)、工事が進行中の高島市立朽木東小学校・朽木中学校屋内運動場の現場見学会が開催され、多くの会員が参加しました。

戦後、朽木中学校の校舎を建設した際、次の世代で学校を建て替えるためのために、隣接する村有林に植林がなされました。現在、朽木の学校林は戦前の木を含めて4千本（6.4ヘクタール）にのびります。今回の屋内運動場は学校林で育った400本の杉が利用され、地元の大工さんの手によって建設されました。

こうした理念は、学校関係者や林業家などによって2007年に発足した検討委員会によって練り上げられ、同年に設計者が決定。翌年より、設計作業と並行して、選木、伐採、製材などの作業が進みました。

設計者である現代計画研究所と水原建築設計事務所は、山口県の名橋「錦帯橋」を参考に、「持ち送り重ね梁」という構法で、決して大きくはない杉をずらしながら重ねて一体の梁とし、大屋根のアーチを構成することで地元の思いに応えました。

見学会当日は、多くの職人さんの協働によって、最後のアーチ梁の揚重と連結が行われました。連続するアーチは美しく、背後にそびえる山並みとも、眼下の街並みとも呼応しあうものでした。

設計者で士会連合会会長でもある藤本昌也氏は、このプロジェクトに欠かすことのできなかった構造家や滋賀を代表する棟梁の名前をあげながら、多くの技術と深い思想によって建物が建設されていることをお話されました。

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が今月施行されました。朽木の事例は特殊なものではなく、公共建築物の木造化における先導事例として大きな影響力をもつに違いありません。



プール越しに見る屋内運動場全景



隣の校舎から工事の様子を見学



最後のアーチ梁が揚げられました



地元の職人さんによって連結



岩手や広島からも参加者が



藤本連合会会長がお話されました

湖南支部

「親睦・特別事業親子フォーラム」開催

毎年恒例となっております「USJ」行きを変更し、本年は愛知県の「ラグーナ蒲郡」に行きました。

8月4日(水)バス2台に分乗し、会員家族合わせて総勢53名の参加を頂きました。

当日は天候にも恵まれ大変な猛暑でしたが、参加された皆さん特に子供たちには楽しい夏の思い出になった事と思います。

会員の皆様、準備頂いた委員の方々、本当にご苦労様でした。



湖東支部

湖東支部講習会報告

湖東支部では、8月7日(土) 13:00～17:00、(財)滋賀県婦人会館「研修室」にて「建築士の品位の向上」の一環として、支部青年部を中心に講習会を開催いたしました。講習会は2部制とし、第1部では、「住宅を1から考える」と題し、建設の出発点である「地盤調査・地盤改良の設計及び品質管理における実務上のポイント」の実施の方法について学びました。説明には、(株)アーステクト様の協力をいただき、改めて地盤調査の重要性を認識しました。

第2部では、6月1日より確認申請の手続きが変更されました、「建築確認手続き等の運用改善マニュアル小規模建築物用(木造住宅等)」の運用について会員同士、現状の問題点を出し合い解決策を検討しました。思い思いの意見が飛び交い普段では聞き辛い内容まで学ぶことができたと思います。参加人数は30名でした。

今回の講習会を機会に今後もシリーズとして開催していきたいと思えます。

湖東支部 支部長 矢場義章



第1部



第2部

湖西滋賀支部

「人生再考」

この絵画は、趣味で絵画を描いておられる75歳の方の作品です。第一美術展に入選され、東京、京都の展覧会にて発表されました。画題は「一生働いて何が残りましたか」と、定年まで競争社会かつレールに乗せられた仕事一途の人生、定年を過ぎればレールからはずれ休眠の人生、人の代わりに車で表現した現代のせつない社会と人生について、風刺をこめて描かれた作品です。作者自身もある企業で技術者として頑張ってきた、定年後も最近まで技術顧問として活躍してこられました。自身の人生を振り返って悲劇か喜劇か、はたまた栄枯盛衰は世の習いなのか、我々の人生についても考えさせられる作品でした。しかし、定年を過ぎれば崖に落ちる落伍ばかりでもないようです。崖の木に引っ掛かり、新しい道が開けることもありますし、仕事に追まぐられた人生のみが勝ち組なのでしょう。現代の資本主義は拝金市場主義になっていて、人間の生きる道が失われています。誰が正していくのでしょうか。民主党が是正してくれると期待していたけれど疑問ですね。以上の問題は全て我々人間のエゴの産物なのです。エゴが作った文化です。所詮矛盾だらけの文化にすぎないと思えば慰められました。(N.M)



情報広報委員会 月刊「家」表紙企画

「滋賀の城・城址」取材ツアーのお知らせ

情報広報委員会では次シリーズの月刊「家」表紙を、「城・城址」として滋賀を周ります。

取材活動日程を「家」紙面にてお知らせし、興味を持たれている方、城郭に詳しい方の参加をお待ちしております。詳細は、事務局にお問い合わせください。

●場所：安土城址・観音寺城址

(集合場所：安土城跡駐車場)

●日時：平成22年9月20日(月・祝) 10:00～

9月の暦

1	水	大安		11	土	大安	近建青 滋賀会議	22	水	仏滅	平成22年度 第2期定期講習
2	木	赤口		12	日	赤口	二級建築士試験 (設計製図)	23	木	大安	秋分の日
3	金	先勝		13	月	先勝		24	金	赤口	
4	土	友引		14	火	友引		25	土	先勝	
5	日	先負		15	水	先負	四役、委員長会議	26	日	友引	
6	月	仏滅		16	木	仏滅		27	月	先負	
7	火	大安	DoシリーズNo56「デジカメによる 建築写真の撮り方」PART4	17	金	大安		28	火	仏滅	まちづくり委員会
8	水	友引		18	土	赤口	近建女合同見学会	29	水	大安	青年部会運営委員会
9	木	先負	・総務企画委員会 ・近建祭スタッフ会議	19	日	先勝		30	木	赤口	構築・連携特別委員会
10	金	仏滅		20	月	友引	敬老の日				
				21	火	先負					

ドミニカ通信

田中みきおさんの中米見聞録

第10回

ラリマール Larimar

ラリマールはドミニカ共和国の名産である。そして、ドミニカ共和国にしかない代物である。発見されてまだ30数年の歴史しかない。この鉱物の正式名称はペクトライト石 pectolite であるが、ここドミニカ産のものは特にラリマールと言われる。カリブ海の海 mar マールから取った名前に見られるように「カリブ海」の澄み切った青い色を彷彿とさせる。カリブの空の青、海の青そしてラリマールの青。また、ラリマールの優しい青色は癒しの力があるともいわれる。装飾品としての価値は高い。

ここはラリマールを紹介する博物館でもある。もちろん販売もしている。



ダーマス通り (Calle Las Damas) に面している。コロンブス公園からは近い。



ラリマールlarimarのペンダントである。ラリマールは今や琥珀と並びドミニカ共和国を代表する土産品となった。

新入会員のご紹介

支部	氏名	住所
大津	長谷川 麻佳	大津市
湖南	伊藤 定裕	草津市
湖東	山口 公己	東近江市
	山下 勝司	

支部	氏名	住所
湖西高島	中川 誠司	高島市
	宮川 銑藏	高島市
賛助	(株) 大橋	彦根市

平成22年8月理事会承認

滋賀の街道

醒井宿には街道に沿って流れる「地蔵川」がある、川の上流を辿ると「居醒の清水」が在り、清水脇の小高い岩上には「石造地蔵菩薩」を祀る地蔵堂が在ることからこの清流が「地蔵川」と名付けられたとされる。夏には川底に「梅花藻」の白い花が咲き、清流と共に道行く人々にひと時の涼を与えてくれる、また地蔵川沿いの民家前には「かわと」と呼ばれる洗い場が作られており、清流を利用した暮らしは湧水に恵まれた当地醒井の生活文化である。

[写真提供：大津支部 千葉 薫氏]

地蔵川(醒井宿)

